廃棄物管理を、
経営の強みに変える。

業者対応・書類作成・コスト交渉まで、すべてGREEN PASSが代行。

コスト削減 平均15%・既存業者継続OK・2026年改正廃掃法対応済。

ANNUAL COLLECTED	TOTAL CASES
5,520 t	3,000+

3つの提供価値で、廃棄物管理を変える。

GREEN PASSは「コスト」「コンプラ」「効率」の3軸で経営に直結する代行サービスです。

01

COST

平均15%の コスト削減

業界相場を踏まえた業者交渉と相見積もりで、処理コストを適正水準に。

▼ 15%

平均コスト削減率

02

COMPLIANCE

2026年改正法 完全対応

電子マニフェスト(JWNET)から行政書類管理まで、法令改正の継続対応も込み。

100%

JWNET対応率

03

EFFICIENCY

業者対応工数 を一本化

複数業者・複数拠点の窓口を1社に集約。担当者の事務工数を劇的に削減。

1社

業者窓口

02 · REALITY

貴社の廃棄物管理は、「見えない負債」になっていませんか?

業界相場との乖離、属人化、改正法への追従遅れ ——
気づかぬうちに積み上がる「見えないコスト」が現場を蝕みます。

業者

業者選定・価格交渉が困難

市区町村ごとに制度・相場が違い、適正価格の判断に時間と知識が必要

事務

請求書・マニフェストの煩雑さ

業者ごとに書式と締日が異なり、毎月の事務負担が積み重なる

法令

コンプライアンスのブラックボックス化

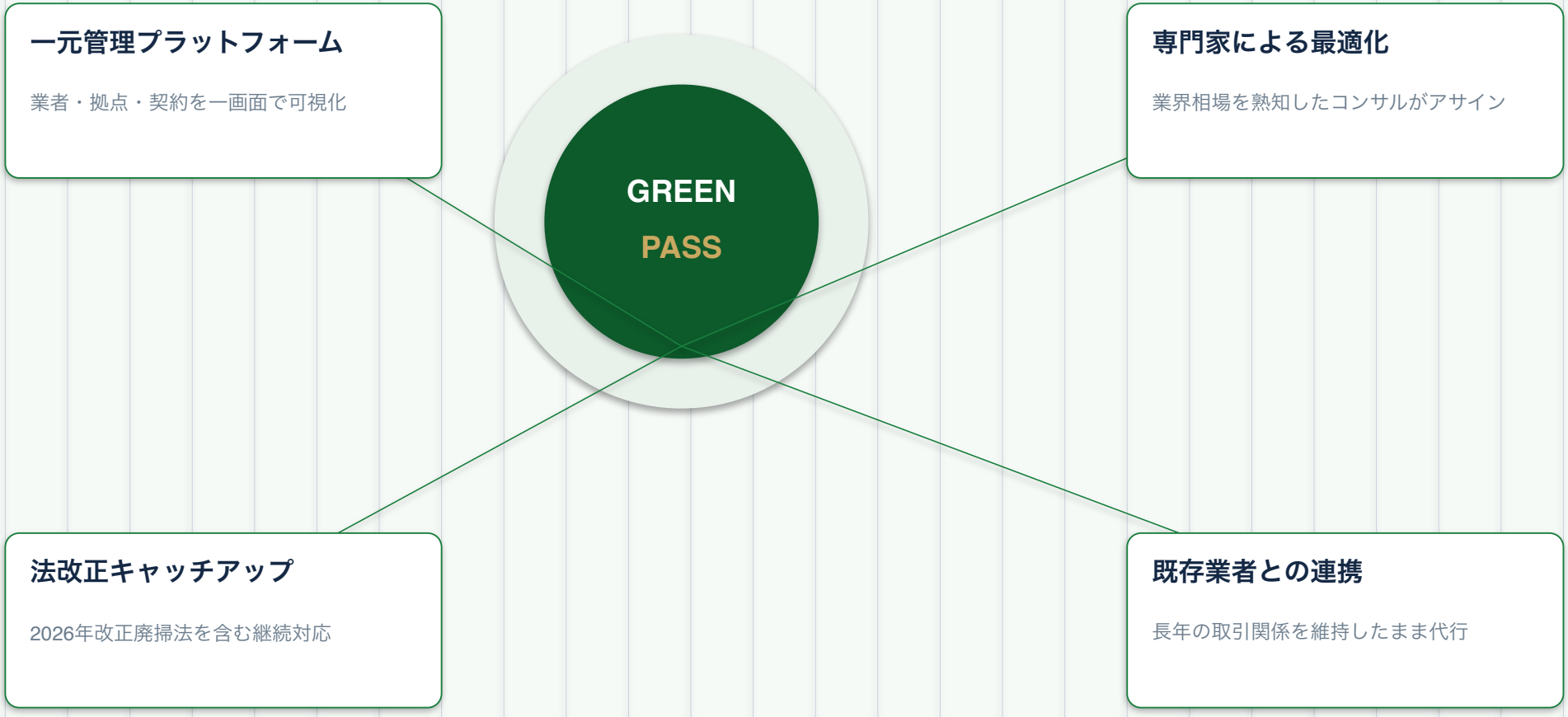
改正法対応の遅れ、処理後の行方が確認できないリスク

関係性

既存業者との「しがらみ」

値上げ要求にも、長年の関係性を理由に踏み切れない

GREEN PASS が、そのすべてを引き受ける。

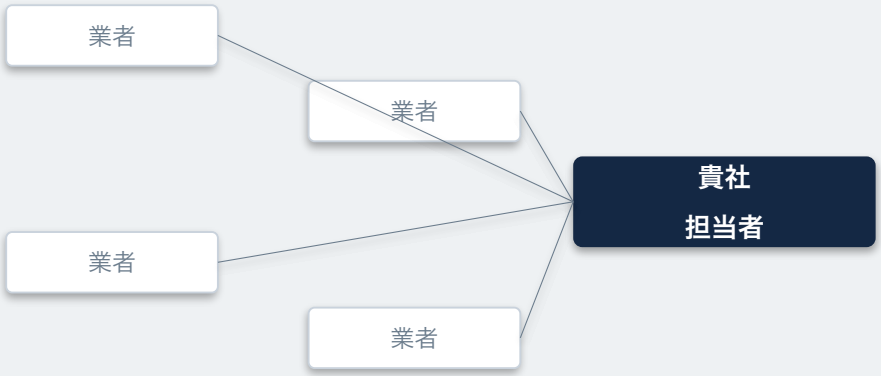


— 廃棄物に関わる業務を「一本化」する、専門特化の代行プラットフォーム。

Before / After ―― 劇的な、一本化。

BEFORE

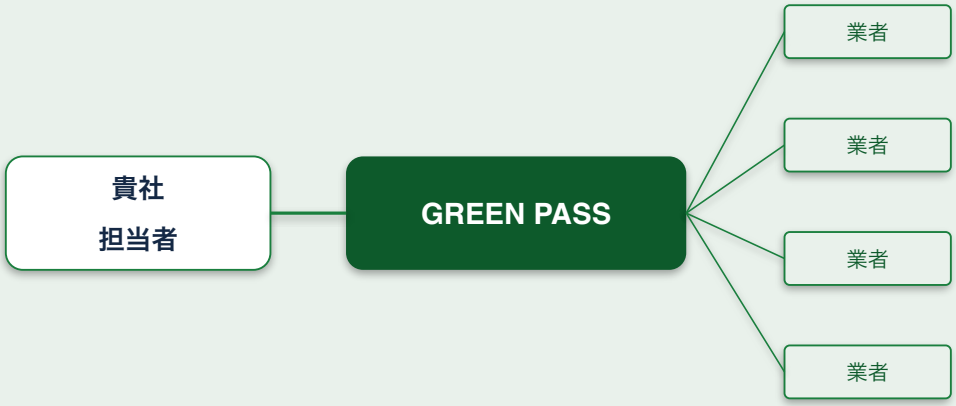
煩雑・属人化・関係性の縛り



業者ごとに異なる契約・請求・書式に、現場が振り回される。

AFTER

一元化・透明化・コスト最適化



窓口は GREEN PASS 1社。担当者の仕事は「確認」だけ。

3 つの領域を、まとめて。

01

COLLECTION & RECYCLING

収集・処理の体制整備

- 保管場所・分別方法の指導
- 収集・処分業者のマッチング
- 業者との価格交渉代行
- リサイクル支援

02

DOCUMENTS

書類・管理業務の代行

- マニフェスト(JWNET)管理
- 行政書類の作成・提出
- 許可証の更新管理
- 法令改正への継続対応

03

COST MANAGEMENT

業務・コストの一元管理

- 請求書の一元化
- 拠点別コスト可視化ダッシュボード
- 見積書・業務仕様書の作成
- 月次レポートの提供

数字で示す、6 つのメリット。

01

▼85%

事務管理費の削減

業者対応・書類作成の工数を大幅に圧縮し、本来の業務に時間を還元。

02

▼15%

コストの適正化

業者交渉と相見積もりで処理費用を業界相場ベースに見直し。

03

82%

リサイクル率向上

適切な分別と処理ルートの再設計でリサイクル率を継続改善。

04

1社

業者対応の代行

全ての業者連絡を窓口1社に集約。担当者の対応工数を激減。

05

REDUCE

発生抑制の提案

現場データ分析から発生源の見直しと削減提案まで実施。

06

✓

コンプラ体制構築

改正廃掃法対応と内部監査用の書類整備を継続的にサポート。

業種別ソリューション ―― 経済インパクトに直結。

業界ごとに異なる「廃棄物の特性」と「経営インパクト」を踏まえ、最適な代行モデルを設計します。

A

SERVICE & FACILITIES

サービス業・施設系

対応業種

- 飲食店舗
- 介護施設
- 病院・クリニック
- ホテル・旅館

ECONOMIC IMPACT

売上機会維持 / 監査リスク低減

営業時間と感染管理を踏まえた、現場稼働を止めない代行体制。

B

REAL ESTATE & BUILDING

不動産・建物管理系

対応業種

- 不動産買取業者
- 不動産管理会社
- ビルメンテナンス
- 自社ビル・テナント

ECONOMIC IMPACT

利回り / NOI 改善

残地物・原状回復・テナント混合廃棄物のコストを査定段階で見える化。

C

MANUFACTURING & LOGISTICS

製造・流通系

対応業種

- 食品工場
- 食品スーパー
- 物流倉庫

ECONOMIC IMPACT

粗利率 / 歩留まり改善

リサイクル法対応と副産物の有価物化で、廃棄物を「コストから収益源」へ。

サービス業・施設系 ―― 売上機会の維持と監査リスク低減

営業時間と感染管理を踏まえ、現場の稼働を止めない代行体制で「機会損失」と「コンプラリスク」を同時に解消します。

SERVICE & FACILITIES

飲食店舗

MAIN WASTE

生ゴミ・廃食油・容器包装

BUSINESS ISSUE

深夜の収集調整、衛生検査・HACCP対応の負担。多店舗展開時の契約バラつきがコスト圧迫要因に。

売上機会損失

▼ 50%

営業時間外収集化による削減

GREEN PASS

深夜・早朝の収集ルート最適化、複数店舗の一括契約と廃食油の有価物ルート切替。

介護施設

MAIN WASTE

感染性廃棄物・紙オムツ・機密文書

BUSINESS ISSUE

特別管理産廃の専門知識不足、24時間運用での感染リスク管理、改正法への追従遅延。

監査・労務コスト

▼ 30%

JWNET電子化と分別教育の標準化

GREEN PASS

特管産廃の専門業者ネットワーク、JWNET登録代行、職員向け分別マニュアルの提供。

病院・クリニック

MAIN WASTE

感染性医療廃棄物・薬剤・X線

BUSINESS ISSUE

厳格な分別が必須で、行政監査・抜き打ち検査でのコンプラ違反リスクが経営直撃。

罰則回避

100%

改正廃掃法+感染症法 完全対応

GREEN PASS

特管産廃許可業者の選定、感染性追跡証明、院内分別フロー設計と研修サポート。

ホテル・旅館

MAIN WASTE

生ゴミ・廃食油・リネン・段ボール

BUSINESS ISSUE

宴会・繁忙期の波動対応、フードロス削減義務、ESG投資家向けレポート要件への対応負荷。

ESG評価

向上

リサイクル実績の可視化

GREEN PASS

波動対応・食品リサイクル法対応・アメニティの再資源化、ESG用データ提供。

不動産・建物管理系 ―― 利回り・NOI に直結。

残地物・原状回復・共用部廃棄物のコストを「査定段階」で見える化し、物件単位の利回りに直接寄与します。

REAL ESTATE

不動産買取業者

MAIN WASTE

残地物(家具家電・大量書類)・原状回復廃材

BUSINESS ISSUE

残地物撤去コストが業者ごとに不透明で、査定時に正確に織り込めず利益率が読めない。買取後の撤去手配の手間も大きい。

想定利回り改善

+0.3〜0.8 pt

査定精度向上による物件単位ROI

GREEN PASS

物件視察時の撤去見積もり同時提供、業者一括手配、買取〜撤去までを1窓口で完結。

不動産管理会社

MAIN WASTE

テナント混合廃棄物・共用部清掃廃棄物

BUSINESS ISSUE

テナント別コスト按分が困難で、共用費の透明性をオーナーに示しにくい。原状回復時の廃材処理単価のバラつきも課題。

NOI 改善

+1〜3%

共用部・原状回復コスト最適化

GREEN PASS

テナント別ダッシュボード、原状回復・スケルトン廃材の一括手配、許可証一元管理。

ビルメンテナンス

MAIN WASTE

共用部清掃廃棄物・設備改修廃材・蛍光灯

BUSINESS ISSUE

多物件横断での収集スケジュール管理、急な廃材発生への即応、月次オーナー報告の作成負荷。

案件粗利

+5〜10%

受注単価向上+管理工数削減

GREEN PASS

物件別収集スケジュール集約、緊急対応即時手配、月次レポート自動生成、特殊廃棄物ルート確保。

製造・流通系 ―― 粗利・歩留まりへ直結。

リサイクル法対応と副産物の有価物化により、廃棄物を「コスト」から「収益源」へ。粗利率の改善に直接寄与します。

MANUFACTURING

食品工場

MAIN WASTE

食品残渣・廃食油・パッケージ廃材・汚泥

BUSINESS ISSUE

大量廃棄物の継続発生、食品リサイクル法の年次報告、HACCP対応とコスト圧縮の両立要求。

原料歩留まり改善

+0.5〜2 pt

副産物の有価物化と飼料化ルート

GREEN PASS

食品残渣の飼料化・肥料化ルート確保、食リ法定期報告代行、汚泥・廃液の特管産廃ルート手配。

食品スーパー

MAIN WASTE

食品ロス・段ボール・発泡スチロール

BUSINESS ISSUE

店舗ごとの分別バラつき、食品ロス削減義務、SDGs対応への投資負荷。

粗利率改善

+0.2〜0.5 pt

全店統一管理+リサイクル統合報告

GREEN PASS

全店舗の分別基準統一、食品ロスのコンポスト化・寄附ルート、本部向け統合レポート。

物流倉庫

MAIN WASTE

段ボール・梱包廃材・廃パレット・荷崩れ品

BUSINESS ISSUE

繁忙期の収集量変動、段ボール処分コスト、荷崩れ品のブランド保護を伴う機密処理。

段ボール売却益

+収益化

段ボール・パレットのリユースルート

GREEN PASS

古紙ルート確保で逆有償→有価物化、波動対応、納入先ごとの返品ルール調整、機密処理。

導入企業の声 —— 2 つのケース。



CASE 01

関西圏ビルメンテナンス会社 B 様

大阪・近郊で40棟を管理 / 経理課様

“請求処理を一元化、月々の収集コストを *20%*以上 削減できました。

削減実績

▼20%↑

請求書の集約

1枚



CASE 02

関西圏 不動産買取業者 A 様

年間100件以上の物件買取 / 仕入・査定責任者様

“残地物撤去コストを査定段階で正確に把握。利回りに直結する精度改善を実現。

想定利回り改善

+0.5pt

対象物件

100+/年

数字が、語る。

GREEN PASS は関西圏を中心に確かな実績を積み上げています。

5,520
t
年間収集量

3,000+
件
累計収集実績

▼15%
平均コスト削減

100%
改正法対応

PROCESS —— 最短2週間で運用開始

1 STEP 1
無料コスト診断
請求書ご提示で当日試算

2 STEP 2
ご提案・ご契約
貴社専用プランを設計

3 STEP 3
業者調整
既存業者との連携設定

4 STEP 4
運用開始
月次レポートで継続改善

13 · CONTACT

まずは、無料コスト診断をお試しください。

現状の請求書1枚から、削減シミュレーションを最短当日でお届けします。

専任担当者が貴社専用のプランをご提案いたします。

▸ 無料相談を予約する

GREEN PASS / GOLDER INC.

TEL
06-7632-5284

受付 9:00–18:00 (土日祝除く)

EMAIL
realestate@golder.co.jp

WEB
https://greenpass.jp/

ADDRESS
〒552-0001 大阪府大阪市

港区波除5丁目7-19 la benten102